http://www.unisis.co.jp

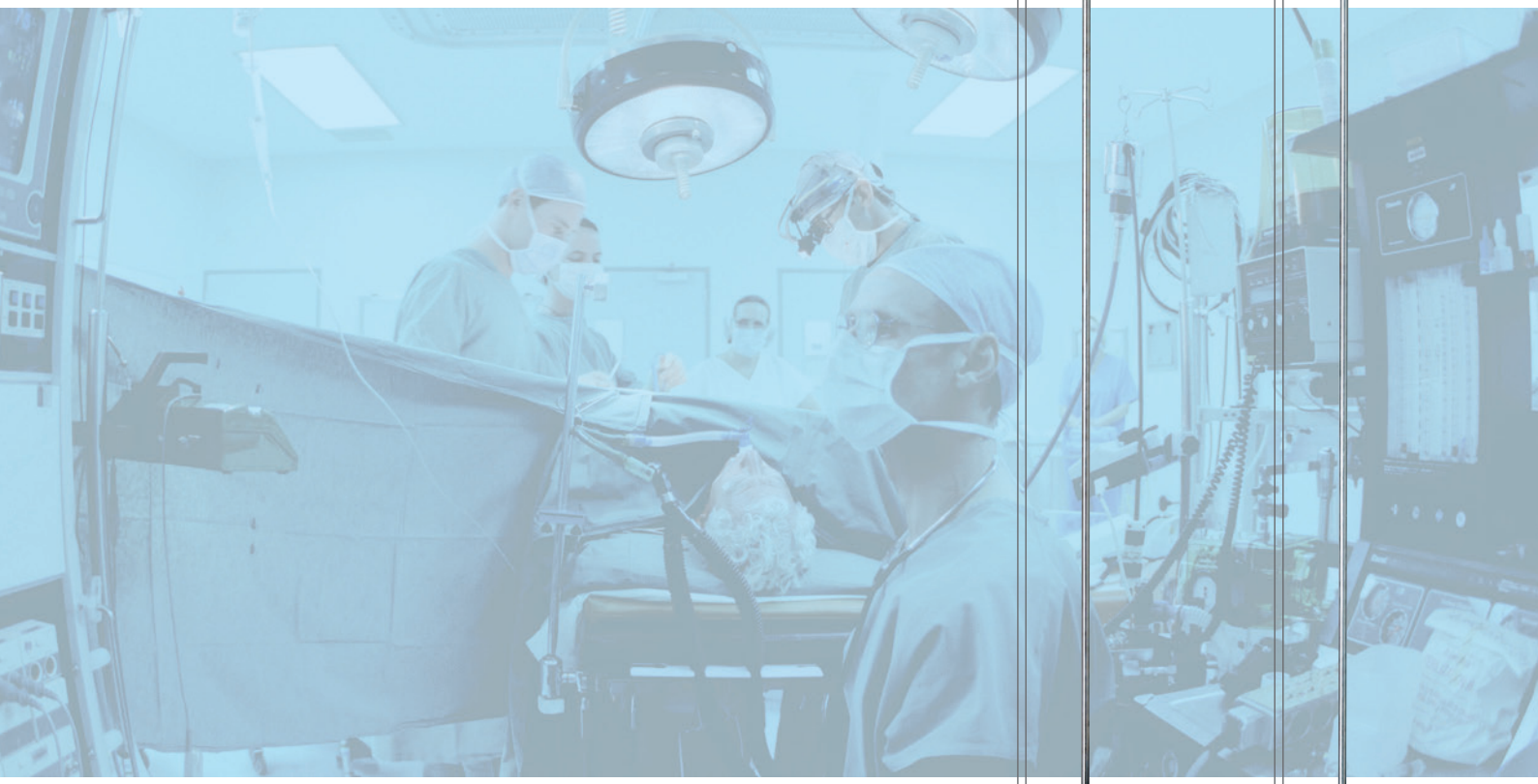
UNIEVER®

Uniever is a brand name of Unisis Corp.

ディスポーザブル脊髄くも膜下麻酔針
(“ディスタルファイン”針)

DISPOSABLE SPINAL ANESTHESIA NEEDLE
(DISTAL FINE NEEDLE)

NRFit® ISO 80369-6
相互接続防止コネクタ対応



25/23G×70mm
(K-3ランセットポイント)

25/23G×70mm
(ペンシルポイント)

UNISIS CORP. JAPAN

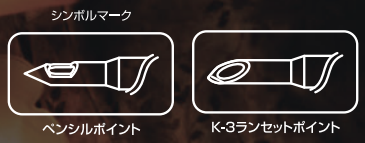
薬事承認番号20600BZZ00097000

ディスポーザブル脊髄くも膜下麻酔針（“ディスタルファイン”針）

NRFit® ISO 80369-6
相互接続防止コネクタ対応

本邦初の低侵襲かつ安全な穿刺を可能とする最先端のスパイナル針

針先端部のみが細径加工されている為、硬膜の損傷を極力抑えた低侵襲な穿刺を可能とします。針先端部の径差によって、針の刺入を安定化させ、ペンシルポイントにおいてもガイド針を使用せずに穿刺する事を可能とします。また、細径部が同じ径の通常のスパイナル針と比較して、優れたリコールバック性能を有したスパイナル針です。



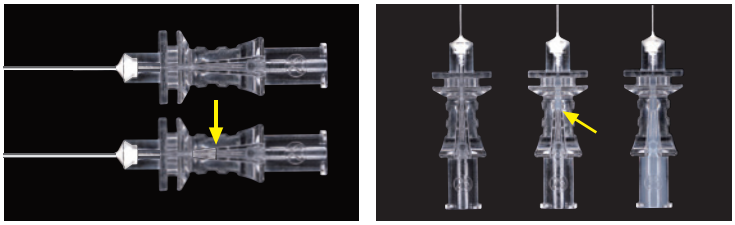
特徴

先端部の細径加工

スパイナル針において口径の細い針の方がPDPH（硬膜穿刺後頭痛）の発生率が低減すると報告されていますが、細い針は、コシ（剛性）が無い為、穿刺時に針が真っ直ぐと進みにくいとされています。“ディスタルファイン”（先端が細い針を意味する）針では、針先端部から7mmの位置までを細径加工（2ゲージ差）している為、針のたわみを抑え安定した穿刺を実現しています。

リコールバック性能&クリスタルクリアーハブ

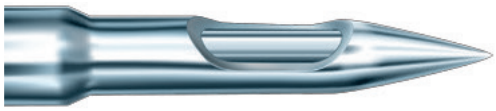
先端の細径部に対して素管部が太い作りの為、CSFのリコールバック性能に優れています。また、針基は透明度の高いポリカーボネート製を採用している為、CSFのリコールバックをより早く、容易に確認する事が可能です。



ガイド針を用いずに穿刺が可能

細径部の口径が同じ通常のスパイナル針と比較して、針先端部のみが細い作りの為、穿刺時の針のたわみが抑えられる事から、より安定した穿刺を可能とします。また、ペンシルポイントにおいて、（先端：25G／素管：23G）×70mmの仕様では、ガイド針を使用せずに穿刺を行う事が可能です。

針先形状



ペンシルポイント

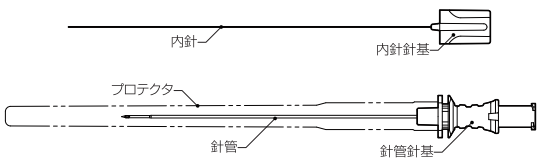
針先はWhitacreタイプです。ユニシス独自の改良がされており、円錐状で刃先の無いデザインは硬膜繊維を切断することなく、分け入るように刺入します。この為、穿刺孔が素早く閉塞しCSFの流出が少なく、PDPHの発生が減じられます。
また、側面に開口した注入孔はバスタブ（舟底）状の独特な形状（実用新案No2112670）をしており、硬膜通過時のタップ感を確実に術者が感じられるだけでなく、より素早いリコールバックを達成しています。

K-3ランセットポイント

針先はQuinckeポイントタイプです。針先の切れ味が求められる、用途・シチュエーションも想定して、適度な穿刺感覚と切れ味を有するK-3ランセットポイント仕様の用意もございます。

各部名称および略図

― 脊髄くも膜下麻酔針（“ディスタルファイン”針）―



標準提供サイズ

【製品名称】ディスポーザブル脊髄くも膜下麻酔針（“ディスタルファイン”針）

先端形状	G：ゲージ		長さ	製品コード
	先端部	素管部		
ペンシルポイント	25G	23G	70mm	22202600
K-3ランセットポイント	25G	23G	70mm	13002600

包装・出荷単位：25本／箱
販売名：UNIEVER穿刺針
E.O.G.滅菌済み
※上記標準品以外のご要望は、営業担当までお問合せ下さい。

薬事承認番号20600BZZ00097000

お問合せ先
株式会社ユニシス
〒110-0016 東京都台東区台東4-11-4 三井住友銀行御徒町ビル7F
国内営業部 Tel：03-5812-7768 Fax：03-5812-7769
ユニシスウェブサイト http://www.unisis.co.jp
【製造販売元】株式会社ユニシス 埼玉工場

取扱店

※本カタログの仕様・形状は、製品改良等の理由により予告なしに変更することがあります。

SP170302J